

実施状況報告

事業名	平成30年度愛媛県人権・同和教育研究大会
実施主体名	愛媛県教育委員会、愛媛県人権教育協議会
日時	平成30年11月8日(木)
場所	ひめぎんホール 他
参加者	学校教育・行政・社会教育関係者等・一般(約2,400人)

平成30年度愛媛県人権・同和教育研究大会を開催しました。今年度は、愛媛県人権教育協議会が結成から50周年を迎えた記念の大会となりました。「部落差別の解消の推進に関する法律」の施行から2年が過ぎ、全体会では、法の内容の周知や同和問題学習の見直しなどを訴えるために県内の中学校、高等学校、社会教育団体などにおいて制作された動画メッセージの上映を行うなど、新しい試みも行われました。

午後は、松山市内の小・中・高等学校等を会場として分科会をもち、学校教育、社会教育それぞれの立場から実践報告および研究協議を行い、充実した研究大会になりました。



事業名	平成30年度人権尊重の意識を高めるためのポスター展
実施主体名	愛媛県教育委員会
日時	①平成30年10月20日～10月25日 ②平成30年10月31日～11月4日 ③平成30年11月16日～11月21日
場所	①愛媛県生涯学習センター ②愛媛県総合科学博物館 ③愛媛県歴史文化博物館
参加者	一般(約5,663人)

県内の児童生徒から人権尊重の意識を高めるためのポスター作品を募集し、児童生徒の人権尊重の意識を高めるとともに、ポスター展示等をとおして県民への人権尊重の理念の普及・啓発を図ることを趣旨として行いました。

県内の小・中・高等学校等から49,613点の応募があり、「特選」作品及び「優秀」作品は、県下の3会場(愛媛県生涯学習センター、愛媛県総合科学博物館、愛媛県歴史文化博物館)において展示しました。多くの来場者に見ていただくことができ、人権尊重の意識を高めるための啓発活動に役立てることができました。

特選に選ばれた5名の児童生徒の表彰式は、10月20日、愛媛県生涯学習センターにおいて行いました。

